



DL30-051J

取扱説明書

DELTA トルクヘッドパイプ

CRF250L '21-, CRF250L (S) '21-
CRF250RALLY '21-, CRF250RALLY (S) '21-

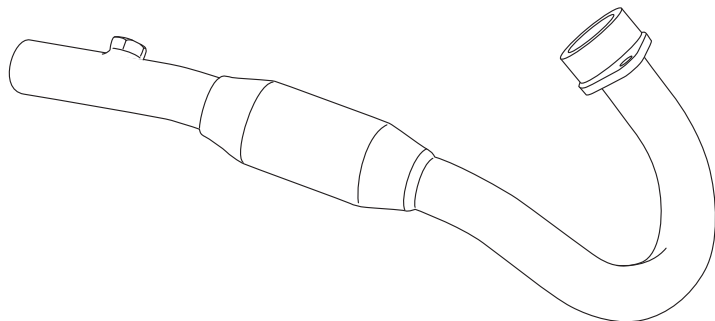
この度はDELTA商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
下記の内容をよくご覧になり正しく作業を行ってください。

1.注意事項

- 作業には専門の知識と技術が必要です。不用意に作業を行うと思わぬ事故や故障の原因となる場合があります。
- 既に車両に装着されている純正部品以外の製品、部品等によって本製品と干渉し使用できない場合があります。
- ガスケット類は新品を使用して頂くことをお勧めします。なお、本製品にはガスケット類は付属しておりません。純正部品または同等品をご用意ください。
- 作業は平坦な場所で車体を安定させた状態で行ってください。
- 必ずエンジンを停止し、ラジエーターなどが完全に冷えている状態で作業を行ってください。火傷等の原因になります。
- 異常が認められた場合は作業を中断し、弊社までお問合せ下さい。
- 製品に対し、加工・改造を行わないでください。事故や破損の原因になります。

2.商品内容

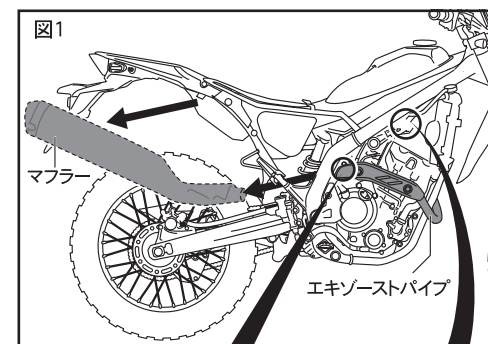
トルクヘッドパイプ…1個



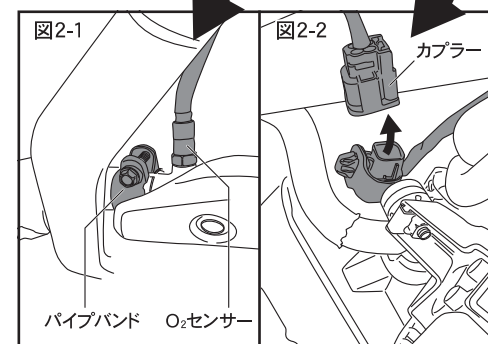
3.取付け方法

※車両メーカーが発行するサービスマニュアルの手順に従ってください。

- 1) マフラー、エキゾーストパイプの取外し作業ができる状態まで外装部品等を取外し、マフラーを取外します(図1)。この時、純正パイプバンド(図2-1)はエキゾーストパイプ側に残します。



- 2) O₂センサーのカプラー(図2-2)・エキゾーストパイプ根元のフランジナットを外し、純正エキゾーストパイプを車両から取外します。(純正フランジナットは再利用します。)



- 3) O₂センサー(図2-1)とパイプバンドを純正エキゾーストパイプからトルクヘッドパイプに付け替えます。純正フランジナットを使用し車両に仮組した後、カプラーを接続します。その後マフラーを仮組みしてください。

- 4) 全体のバランス・クリアランスを確認しながら全てのボルトを本締めしていきます。この時、各部が接触しないように十分なクリアランスを確保してください。

- 5) マフラー全体をよく脱脂してから暖機運転を行い、排気漏れなどがないかを確認して下さい。

- 6) 取付け後、しばらくの期間は初期緩みが発生しやすい傾向にあります。試運転後に必ず点検し、必要であれば増し締めを行います。また、定期的に増し締めを行ってください。

△【ご注意】

本製品は純正部品と異なり、遮熱版(ヒートガード)を装備しておりません。火傷や衣類の焼損には充分ご注意ください。